

京大炉におけるビーム利用のための次期中性子源検討 2

ワークショッププログラム

日時：2013年1月17日（金） 9:00～17:00

場所：京都大学原子炉実験所 事務棟大会議室

座長：川端祐司（京大炉）

9:00～9:30 日野正裕（京大炉） 「京大炉の次期中性子源検討について」

9:30～10:00 石楨浩（京大炉） 「FFAG 加速器ビーム増強：現状と今度の展開」

10:00～10:30 田中浩基（京大炉） 「BNCT のための加速器中性子源の現状」

10:30～10:50 休憩

座長：日野正裕（京大炉）

10:50～11:20 田崎誠司（京大工） 「京大理学部小型中性子源 KUANS の現状」

11:20～11:50 安部豊（京大工） 「分子動力学法による軽水散乱断面積の解析と冷中性子源設計への応用」

11:50～12:20 三島賢二（東大 ICEPP） 「パルス中性子源を用いた高密度超冷中性子発生法」

12:20～13:30 昼食

座長：北口雅暁（名大現象センター）

13:30～14:00 広田克也（名大理） 「名大小型中性子源 NUANS」

14:00～14:30 山形豊（理研） 「理研小型中性子源 RANS における冷中性子源と集光ミラー開発」

14:30～15:00 山崎大（JAEA） 「JAEA における超高精度非球面スーパーミラーの開発」

15:00～15:30 篠原武尚（JAEA） 「J-PARC パルス中性子イメージング装置の建設とデバイス開発」

15:30～17:00 まとめと議論（中小型中性子源・デバイス開発について）

※参加ご希望の方は hino@rri.kyoto-u.ac.jp までご一報ください。

※※ 前日の1/16(木)の晩18:30頃より、中長期的な中性子基礎基盤技術開発に関する議論等を行うための懇親会を開催します。こちらにもどうぞご参加ください。